



「おかえり祭り」のみこし行列は、懐かしい家並み街並みをねんごろに練る。ことに2日目、帰路になる「おかえり筋」の町内の接待ぶりは豪放磊落の風を伝える。先

導の若者達の派手やかなラッパ隊や仮壇職人らが伝統工芸の技を競った13基の台車が繰り出して“天下の奇祭”を誇示している。県無形民俗文化財（写真 美川観光物産協会）

手取河口の町 豪勢に初夏を呼ぶ

奇祭 美川あかえり祭り

4月に入ると、
美川校下青年団のラッパ練習の音が聞こえ、美川で生まれ育つた人は誰もが心躍ります。5月に入ると、ラッパの音は迫力を増し、最高の音へと仕上がっていきます。町の人の頭の中にラッパの音が流れ、気持ちはいよいよ高ぶるのです。

幼いころの音や声、風や匂いが今年も鮮やかでした。みこしを先導するラッパ衆と旗手、紋付袴にたすき掛けという引き締まつた若衆たちの姿がまぶしく独特なのです。13基の台車は3輪の曳山で、動けば、ギイーッ、ギギイーッと音を競う。奇祭と呼ぶ所以なのでしょう。白山市美川南町、藤塚神社の春祭り・おかげり祭りは、日本海に注ぐ手取川の河口に初夏の風を呼ぶ。5月18日朝、みこしと13基の台車が旧美川町の全10町に繰り出し、深夜に高浜お旅所に着いて一泊。19日夜になつて再び出発、翌早晩にかけて藤塚神社に戻るのでした。

鄉愁札記

心躍る若衆のラッパ音

知人をはばかることなく招き入れてにぎわう。家々の女衆の出番なのです。行列が藤塚神社に戻つたのは翌朝3時過ぎ、初夏の朝が白々と明け染めていました。

美川・本吉港が北前船で栄えた文化文政時代から二百余年、「おかえり」は、来年も郷愁を高ぶらせてくれるでしょう。

えます。「あんたのこと、今
家もすこし直した。10年に1
回やけど大変やわ。あれも
これも準備しようと思つと
るけど、料理とか酒とか、
こんなんでいいか心配や。
天気も心配やしね」「平生の
行いいいし、大丈夫や。」
行列は18日午前6時に藤
塚神社を出発し、全町を練つ
て高浜のお旅所に着いたの
は深夜11時45分でした。こ
こで「一夜を過」し、翌19日夜
藤塚神社への帰り道に通る
のが10年周期で順番が回る「お
かれり筋」です。今年の当
番町は浜町。行列衆や親戚

発行所
白山市西新町159-2
松任産業会館内
石川税務連絡協議会
石川地区納貯連
松任税務署管内青申連
石川農業青申連
公益社団法人松任法人会
松任間開会
北陸税理士会松任支部
印刷所 石川サニーメイト



固定金利選擇型

10年 固定金利

減金利
年1.4%

5年 固定金利

年1.2%

3年 固定金利
最軽減金利

年 **0.7%**
△のいち
本店 〒921-8834
野々市市中林5-1-5
TEL(076)248-2171
本町支店 〒921-8815
野々市市本町6-8-42
TEL(076)248-0023

国税庁

税に関する高校生の作文募集

2013年度 第52回

募集

2013年度
第52回税に関する
高校生の作文募集

2 1 応募資格 高校生
テーマ 税に関すること
税に関して自分で思ったこと、考えたこと、体験

したことなど何でも結構です。

(例) 税について学習したことに関する意見や感想
税務署や公共施設などを見学したことがあれば、その体験や印象など

※ 応募作品は本人が創作したもので未発表のものに限りません。

したことなど何でも結構です。

小学生対象の絵はがきコンクールがあります。主催は公益財団法人全国法人会総連合、事業担当は松任法人会女性部。

小学生の部
絵はがき募集

6 5 4 3
平成25年9月6日(金)必着
応募点数 1人1編
文字数 800字以上1200字以内
提出・問合せ先
松任税務署 総務課

・対象 小学生。理解力や絵の大切さ「税の果たす役割」について考えてもらい、知識や感想を絵はがきに描いてもらう
次への要項でどんどん応募を!
・表彰 優秀作品には副賞を贈呈
・締切 平成26年2月25日(月)
・提出・問い合わせ先
松任法人会事務局

2274-3157

中学生の 作品 募集

作文・書道・
ポスター

学校で学習した税のしくみや使われ方に対する感想など。

所得とは、個人が毎年1月1日から12月31日までの1年間に得た所得に応じて負担する税金です。

競馬の馬券配当で得た約29億円の所得を申告しなかったとして所得税法違反に問われた男性に対し、大阪地裁が5月23日に判決を言い渡しました。

判決は、男性が競馬予想ソフトとインターネットを使って馬券を大量購入していた特殊性に注目し、先物取引などと同じ「雑所得」にあたると判断。外れ馬券の購入費も経費算入して課税額を約5200万円に減額し、懲役2月、執行猶予2年(実刑1年)を言い渡した。

毛筆で、みの紙または半紙を使用してください。

字句は、「申告と納税」「青色申告」「正しい申告」「貯蓄と納税」「振替納税」「納税は期限内」「電子納税」「社会と税金」など。

「毛筆で、みの紙または半紙を使用してください。字句は、「申告と納税」「青色申告」「正しい申告」「貯蓄と納税」「振替納税」「納税は期限内」「電子納税」「社会と税金」など。

所得とは、その年の収入金額から、その収入を得るために必要な経費を差引いたもの、又は法律で定められている一定の控除額を差引いたものをいいます。

公判で検察側は「競馬の配当については偶発的な所得である」といって、無罪を求めたのです。

一方、被告側は、「利益を得るために、極めて多種類かつ多くの馬券を購入することが不



・大きさはA3
・作品中に、税に関する標語の文字を入れてください。
例えば、「この社会あなたの税が生きている笑顔で納税」「税金は国と家庭をつなぐ橋」「税金である税が生きていたの町にも青い空」など。

「正しい申告」「税金は國と家庭をつなぐ橋」「税金である税が生きていたの町にも青い空」など。

・賞金品、福引の当選品等、生命保険の満期一時金、立退料等一時所得は、公的年金等・生命保険契約に基づく年金など、①～⑨以外の所得をいいます。

・贈与所得は、贈与所得者から受け取った贈与金額の半分です。

・贈与所得

この5月6日の誕生日で還暦を迎えた。太鼓に出会つて30年。文字通り、あつという間の「太鼓の人生」です。この間、「男の太鼓」に対する、「女の太鼓」の世界をこじ開ける戦いだつたことも知らされるのですが、打ち続け、また打ち続ける中で生まれるドラマティックな出会いの不思議さに驚いています。

太鼓との初めての出会いは、友達からの誘い。「太鼓があまいいか」というていどでした。浅野太鼓さん（白山市福留町）の専務さんから「大太鼓を打つみたらいか」と言われて打つてみたら、何んとも居心地がよく、はまつてしまつた。

「友禅華太鼓」というチームの時もあつたのですが、どうも違うわという感じやし、「覚悟きめて二人でやつてみないか」と友人を誘つた。冒険できる30歳そこそく。目標は、新しい「女の太鼓」。女が少人数で大太鼓を演奏することはなかつたのです。周囲の冷たい目に、「やつてみんとわからんわいね」と対抗。大声を出し、イナバウワーを先取りしたような激しい振付も加えて、「大太鼓を打つ女」がキヤツチフレーズでした。

その後のIちゃんとの出会いも奇縁でした。志賀町の屋外演奏を見に来てもらつた時でした。私たちの出番前に雷雨となり、普通なら太鼓は止めるんですが、普今、この子に聞かさなければ

と演奏し始めると、帰りかけたお客様が金縛りになつたようになります。文字通り、あつという間に足を止めてくれた。

浴衣姿のIちゃんもずぶ濡れで最前列に。私は「あー、この子や」と思つて打ち続けた。その時、「私太鼓やりたいっ！」Iちゃんの声が聞こえたのです。演奏する私の体が発する湯気が炎に見えたというのです。Iちゃんも力リスマな子でした。

G。「もつとシンプルに心から打つてくれ。こびた振りは一切いらん」と。今までのものを一切無にして、一から練習して臨んだ再度の演奏で「ようやつてくれば。一緒にロシアでやりましょう」と言われて、3人で涙して喜び合いました。

モスクワ・赤の広場。12万人のお客さん。白夜の青白い空に満月。夢のよくな舞台だつた。炎太鼓にほれ込んだという名古屋の大きなプロダクションの社長さんとの出会いも劇的でした。「世界に羽ばたけ」と言われて、ロンドン、ニューヨーク、パリなどのワールドツアーを体験しました。しかし、社長さんはその時癌に侵されていたのであります。私たちのことを「ちゃんと見てやつてくれ」と周囲に言い遣して、途中で亡くなられたのです。ツアー最終演奏は名古屋ででした。演奏する私に「社長さんはその時癌に侵されていたのであります。私たちのことを「ちゃんと見てやつてくれ」と周囲に言い遣して、途中で亡くなられたのを承認されました。



「炎太鼓」奏者 地下 朱美 氏

「女の太鼓」へ出会い30年

3人になつて国外にも出るようになつた。それでも、何か違つたことをすると違つたことをするところがいつも出る。「下品や」、「女がなんや」と出る杭は打たれる。しかしタブーと恵まれた私は幸せ者です。今日の講演会も、「こんな出会いがあれば、まともになるのです。」女の太鼓へ道が開ける思いでした。

山本寛斎先生にお会いできたのはそんな時。「私はロシアで命かけてスーパーをやる。普通の太鼓は入れたくない。あ

んたらの太鼓を見せてくれ」と言われ、緊張しながら、大げさに振付したりして演奏したらNの北野泰一署長、森川個人課税括官、北陸税理士会の小原修氏、黒保正幸氏に来賓出席をいたしました。G。「もつとシンプルに心から打つてくれ。こびた振りは一切いらん」と。今までのものを一切無にして、一から練習して臨んだ再度の演奏で「ようやつてくれば。一緒にロシアでやりましょう」と言われて、3人で涙して喜び合いました。

モスクワ・赤の広場。12万人のお客さん。白夜の青白い空に満月。夢のよくな舞台だつた。炎太鼓にほれ込んだという名古屋の大きなプロダクションの社長さんとの出会いも劇的でした。「世界に羽ばたけ」と言われて、ロンドン、ニューヨーク、パリなどのワールドツアーを体験しました。しかし、社長さんはその時癌に侵されていたのであります。私たちのことを「ちゃんと見てやつてくれ」と周囲に言い遣して、途中で亡くなられたのです。ツアー最終演奏は名古屋ででした。演奏する私に「社長さんはその時癌に侵されていたのであります。私たちのことを「ちゃんと見てやつてくれ」と周囲に言い遣して、途中で亡くなられたのを承認されました。

公益社団法人松任法人会

6月18日

グランドホテル松任

で開催。事業報告及び収支報告では、租税教室、税を中心とした研修会、企業と地域社会への貢献活動等と、同収支決算報告が承認された。平成25年度事業計画と同収支予算を報告した。

新会長に選任された。総会後、役員改選では、新理事による臨時理事会を開催し、明石巖氏が

講師として登壇。前防衛大臣、森本敏氏が「日本防衛と安全保障は大丈夫か」をテーマに講演し、一般参加者も含め約200名が聴講した。

各団体が総会

6月28日

青年部、女性部と

一同で総会を開催。将来の増税を見越し、納稅資金備蓄の重要性を確認すると共に、納期内納入、納稅道義の高揚に努めるこ

ととした。

6月28日